

2024年8月25日 日曜日

5つのパンと2匹の魚

ヨハネ6章1節～14節

- 1 その後、イエスはガリラヤの湖、すなわち、ティベリアの湖の向こう岸に行かれた。
- 2 大勢の群衆がイエスについて行った。イエスが病人たちになさっていたしるしを見たからであった。
- 3 イエスは山に登り、弟子たちとともにそこに座られた。
- 4 ユダヤ人の祭りである過越が近づいていた。
- 5 イエスは目を上げて、大勢の群衆がご自分の方に来るのを見て、ピリポに言われた。「どこからパンを買って来て、この人たちに食べさせようか。」
- 6 イエスがこう言われたのは、ピリポを試すためであり、ご自分が何をしようとしているのかを、知っておられた。
- 7 ピリポはイエスに答えた。「一人ひとりが少しずつ取るにしても、二百デナリのパンでは足りません。」
- 8 弟子の一人、シモン・ペテロの兄弟アンデレがイエスに言った。
- 9 「ここに、大麦のパン五つと、魚二匹を持っている少年がいます。でも、こんなに大勢の人々では、それが何になるでしょう。」
- 10 イエスは言われた。「人々を座らせなさい。」その場所には草がたくさんあったので、男たちは座った。その数はおよそ五千人であった。
- 11 そうして、イエスはパンを取り、感謝の祈りをささげてから、座っている人たちに分け与えられた。魚も同じようにして、彼らが望むだけ与えられた。
- 12 彼らが十分食べたとき、イエスは弟子たちに言われた。「一つも無駄にならないように、余ったパン切れを集めなさい。」
- 13 そこで彼らが集めると、大麦のパン五つを食べて余ったパン切れで、十二のかごがいっぱいになった。
- 14 人々はイエスがなさったしるしを見て、「まことにこの方こそ、世に来られるはずの預言者だ」と言った。

アウトライン

①御言葉を深める

並行箇所：マタイの福音書14章13～21節、マルコの福音書6章30～44節、ルカの福音書9章10～17節

①1節～4節 大勢の群衆がイエス・キリストを追い求めた。(イエス様の公生涯における分岐点)

- ・6章は洗礼者ヨハネが斬首された後に続く話である。
- ・寂しい所へ行こうとするイエス様の後ろから癒しを求める人々が押し寄せた。
- ・ヨハネの福音書では3回目の過越の祭りが近づく時期の出来事である。

②5節～10節 弟子たちの信仰が養われるように学びの機会を与えられた。

・イエス様の質問に対してピリポやアンデレの返答を見ると、弟子たちの信仰はまだ堅くされていなかった。神の子であるイエス様に信頼することで「イエス様ご自身に解答があること」を知る。

③11節～14節 群衆の空腹を満たす奇蹟を読んで、神様がわたしに教える事とは何でしょうか。

- ・少年の持っていた弁当（大麦のパン五つと、魚二匹）がイエス様に用いられる。

②結 び

- ・神さまがわたしを用いてくださる。

